

(別紙)

# 「NEDO ウェブマガジン」の保守・運用業務 仕様書

# 目次

I.	件名	1
II.	目的	1
III.	業務対象範囲	1
1.	業務対象範囲	1
2.	導入システム	1
IV.	履行期間等	1
1.	準備期限	1
2.	保守・運用業務期間	1
V.	業務概要	1
VI.	業務内容	1
1.	「準備期間業務実施計画書」の作成	2
2.	ウェブマガジンの運用・保守	2
(1)	年間運用・保守業務実施計画書の作成	2
(2)	障害発生時の対応	2
(3)	CMS のバージョンアップ等の対応	2
(4)	月次報告書の作成	2
(5)	CMS Movable Type の調達	2
(6)	サーバ暗号化のための証明書の調達	2
(7)	Movable Type バージョンアップへの対応	3
(8)	業務引継書の作成	3
3.	その他付帯業務	3
VII.	2024 年度分の業務完了の通知	3
VIII.	納入物等	3
1.	納入物及び納入期限	3
2.	納入場所	4
IX.	情報管理体制	4
X.	その他	4

## I. 件名

「NEDO ウェブマガジン」の保守・運用業務

## II. 目的

NEDO で実施している事業の成果等を分かりやすく周知することを目的に、「NEDO ウェブマガジン」(以下「ウェブマガジン」という。)の保守・運用業務を行う。ウェブマガジンの読者は一般国民を想定しており、専門知識を有していなくても分かりやすく伝えられるような構成・デザインとすること。

## III. 業務対象範囲

### 1. 業務対象範囲

NEDO ウェブマガジン <https://webmagazine.nedo.go.jp/>

### 2. 導入システム

シックス・アパート株式会社の CMS Movable Type

## IV. 履行期間等

### 1. 準備業務期限

2025 年 3 月 31 日(月)

### 2. 保守・運用業務期間

2025 年 4 月 1 日(火)から 2026 年 3 月 31 日(火)まで

## V. 業務概要

「表 1 業務内容一覧」に示す業務を行うこと。

表 1 業務内容一覧

項番	業務内容	実施年度	
		2024 年度	2025 年度
1	1. 「準備期間業務実施計画書」の作成	○	—
2	2. ウェブマガジンの運用・保守		
3	(1) 年間保守・運用業務実施計画書の作成	○	○
4	(2) 障害発生時の対応	—	○
5	(3) CMS のバージョンアップ等の対応	○	○
6	(4) 月次報告書の作成	—	○
7	(5) CMS Movable Type の調達	—	○
8	(6) サーバ暗号化のための証明書の調達	—	○
9	(7) Movable Type バージョンアップへの対応	—	○
10	(8) 業務引継書の作成	—	○

## VI. 業務内容

受注者が実施する業務は以下のとおり。

## 1. 「準備期間業務実施計画書」の作成

「IV. 1. 準備期限」までの期間(以下「準備期間」という。)において、ウェブマガジンの保守・運用業務の準備に必要な体制、スケジュール、実施内容(業務の引継ぎを含む。)等を取りまとめた「準備期間業務実施計画書」を作成し、契約締結後発注者の7営業日後までに発注者へ提出し、了承を得ること。準備期間の業務は、発注者の了承を得た「準備期間業務実施計画書」に従って実施すること。

## 2. ウェブマガジンの保守・運用

ウェブマガジンの保守・運用業務として、以下に示す内容を実施すること。保守・運用に際しては、保守・運用マニュアルを発注者から提供する。

### (1) 年間保守・運用業務実施計画書の作成

ウェブマガジンの保守・運用が円滑に行えるよう以下に示す内容等を取りまとめた「年間保守・運用業務実施計画書」を作成し、発注者の了承を得ること。「年間保守・運用業務実施計画書」は、毎年度作成することとし、2025年3月14日(金)までにそれぞれ提出すること。

- ① 保守・運用の体制(責任者名等記載すること)
- ② 発注者からの問い合わせ窓口
- ③ 障害発生時対応
- ④ インシデント管理方法
- ⑤ 緊急時対応体制

なお、「② 発注者からの問い合わせ窓口」の運営を行う日時は、発注者の営業日の9時から17時までとする。問い合わせ等の対応は、電話及びメールとすること。

### (2) 障害発生時の対応

サーバがダウンする等により機能不全を起こした場合は、可及的速やかに必要な対応を行い、ウェブマガジンサイトの復旧を行うこと。

その他、改ざん等インシデントが発生した場合は、「(1) 年間保守・運用業務実施計画書の作成 ③ 障害発生時対応」に従い、速やかに発注者へ連絡を行うこと。また、発生したインシデントには迅速に対応し、発注者に逐次報告のうえ発注者の指示に従うこと。

### (3) CMS のバージョンアップ等の対応

提供するCMSのバージョンアップ等が発生した場合は内容を確認し、影響範囲等の調査を実施したうえで発注者にバージョンアップの可否を提案すること。バージョンアップを実施する際は、「バージョンアップ作業計画書」を作成し、発注者の了承を得たうえで実施すること。また、全ての作業が完了した後に「バージョンアップ作業報告書」を作成し、発注者に提出すること。

### (4) 月次報告書の作成

保守・運用業務として実施した内容を取りまとめた「月次報告書」を作成し、対象月の翌月5営業日までに提出すること。ただし、2026年3月分は2026年3月31日(火)に、提出すること。

### (5) CMS Movable Type の調達

シックス・アパート株式会社が提供しているCMS Movable Type(SaaS方式)を調達すること。調達期間は2025年4月1日(火)から2026年3月31日(火)までとする。

### (6) サーバ暗号化のための証明書の調達

ウェブマガジンに使用するSSL/TLS化に必要なSSLサーバ証明書(EV証明書)を調達すること。な

お、現在導入している SSL サーバ証明書(EV 証明書)は、GMO グローバルサイン株式会社の企業認証 SSL(本番サイト用)、さくらインターネット株式会社のドメイン認証型(テスト環境用)の 2 つがあり、同一のサーバ証明書を更新すること。サーバ証明書は、履行に必要な有効期間のライセンスを調達すること。なお、有効期間の開始は 2025 年 4 月 1 日(火)からとすること。

(7) Movable Type バージョンアップへの対応

CMS Movable Type に係るバージョンアップがシックス・アパート株式会社から公開された場合は、内容を確認し、影響範囲の調査等を実施したうえで、発注者にバージョンアップの可否を提案すること。また、バージョンアップを実施する場合は、OS、ミドルウェア等の製品名とそれらのバージョンの情報について、発注者に提供すること。

バージョンアップを実施する際は、作業計画書を作成し、発注者の了承を得たうえで実施すること。また、バージョンアップによる新機能を利用するに当たり、発注者の運用等に合致させるための改修等が必要な場合は、内容について発注者へ説明し、了承を得たうえで改修作業を行うこと。バージョンアップに係る全ての作業を対象として、「バージョンアップ作業報告書」を作成し、発注者に提出すること。

(8) 業務引継書の作成

運用保守の方法・インシデント等の業務引継ぎを行うこと。業者間の引継ぎ内容については、まとめて「業務引継書」として作成し、2026 年 2 月 16 日(月)までに発注者に提出すること。

3. その他付帯業務

1. から 2. に付帯する業務を行うこと。

VII. 2024 年度分の業務完了の通知

受注者は 2024 年度の業務が完了したときは、その報告を 2025 年 3 月 31 日(月)までに書面により発注者に通知すること。

VIII. 納入物等

1. 納入物及び納入期限

納入物及び納入期限は「表 2 納入物一覧」のとおり。

表 2 納入物一覧

項番	納入物	記載場所	納入期限
1	準備期間業務実施計画書	VI. 1.	契約締結後 7 営業日後まで
2	年間保守・運用業務実施計画書	VI. 2. (1)	2025 年度分は 2025 年 3 月 14 日(金)まで
3	月次報告書	VI. 2. (4)	翌月 5 営業日 ただし、下記指定月については以下の期日とする。 2026 年 3 月分は 2026 年 3 月 31 日(火)
4	業務引継書	VI. 2. (4)	2026 年 2 月 16 日(月)まで
5	2024 年度業務完了報告書	VII.	2025 年 3 月 31 日(月)まで

(1) 「表 2 納入物一覧」に記載のない対応結果や資料等も納入物として発注者に提出すること。

- (2) 「表 2 納入物一覧」に示す全ての納入物は電子媒体 1 部を納入すること。電子媒体の形式は、Microsoft Office 365、Adobe PDF、HTML ファイル等で扱える形式とし、それ以外の形式で納入する場合は、発注者に事前に相談すること。
- (3) 全ての納入物は日本語で記述すること。ただし、固有名詞については日本語以外での記述も可とする。また、専門用語には説明を付すこととし、納入物でのみ使用する語句については定義を示すこと。

## 2. 納入場所

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー  
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 経営企画部

## IX. 情報管理体制

1. 受注者は、本業務で知り得た情報を適切に管理するため、次の履行体制を確保し、発注者に対し「情報取扱者名簿」(氏名、所属部署、役職、国籍等が記載されたもの)及び「情報管理体制図」(情報セキュリティを確保するための体制を定めた書面)を契約前に提出し、発注者の同意を得ること。また、情報取扱者の個人住所、生年月日、パスポート番号を発注者から求められた場合は、速やかに提出すること。なお、情報取扱者は、本業務の遂行のために最低限必要な範囲で設定すること。  
・確保すべき履行体制  
契約を履行する一環として受注者が収集、整理、作成等を行った一切の情報が、発注者が保護を要しないと確認するまでは、情報取扱者名簿に記載のある者以外に伝達又は漏えいされないことを保証する履行体制を有していること。
2. 本業務で知り得た一切の情報について、情報取扱者以外の者に開示又は漏えいしてはならない。ただし、発注者の承認を得た場合はこの限りではない。
3. 1.の情報セキュリティを確保するための体制を定めた書面又は情報取扱者名簿に変更がある場合は、予め発注者へ届出を行い、同意を得ること。
4. 発注者が提供した資料又は発注者が指定した資料の取扱い(返却・削除等)については、発注者の指示に従うこと。

## X. その他

1. ウェブマガジンサイトのドメインは「nedo.go.jp」のサブドメインを使用することとし、名称及び設定期間を発注者と協議のうえサブドメイン設定に必要な情報を発注者に提供すること。
2. サイトは、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox 及び Safari の各ウェブブラウザ(最新かつ安定したバージョン)で動作すること。
3. ウェブマガジンサイトの全ページについて、セキュリティ対策に万全を期すこと。また、以下の情報セキュリティを遵守すること。
  - (1) 独立行政法人情報処理推進機構の「安全なウェブサイトの作り方(最新版)」及び発注者の情報セキュリティポリシーに準拠すること。
  - (2) 「安全なウェブサイトの作り方(最新版)」の「セキュリティ実装チェックリスト」を提出すること。
  - (3) 可用性を維持するための対策(DoS 攻撃対策等)を導入すること。
  - (4) 完全性を維持するための対策(改ざん検知等)を導入すること。

- (5) 発注者の要求に応じて、セキュリティ対策の実施状況を報告すること。
- (6) 全てのデータの保存を、国内のデータセンター又は明示された範囲のセキュリティが担保される信頼度や安定性の高い国内のプライベート又はパブリックのサーバホスティングシステムで行うこと。
- 4. 本業務を実施するに当たり、CMS-ALAYA 等既に受注者のシステムに実装された他の機能及び関連システムの正常動作と整合性についても保証すること。
- 5. 本業務で作成される著作物の著作権(著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。)及び所有権は全て発注者に帰属するものとし、受注者は著作物について著作者人格権を行使しないものとする。
- 6. 作成物に第三者が権利を有する既存著作物が含まれている場合は、受注者は当該既存著作物の使用に必要な費用負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続きを行い、当該著作物の内容について発注者の了承を得ること。
- 7. 受注者は適格請求書発行事業者である場合、発注者に対し適格請求書を交付すること。
- 8. 本仕様書に記載のない事項又は仕様について生じた疑義については、発注者と受注者で協議のうえ解決すること。